# WI 社会教育

#### 1. 基本方針

市民一人一人が生涯にわたり、より充実した生活や生きがいづくりのため、自己の学びをとおして知識や技能を高め、柔軟な思考力や自己の課題解決力を身につけることが必要である。

市民がともに学び合い、身に付けた知識や技能がそれぞれの社会や地域で活かされ、地域力が高まり響きあう環境づくりを目指す。

#### 2. 重点施策

- (1)地域学校協働活動推進事業及び放課後子ども教室推進事業の実施による学校・家庭・地域の連携推進
- (2)社会教育関係団体の育成をとおした、人材育成と基盤整備
- (3)二十歳のつどいの開催
- (4)社会教育委員と連携した社会教育行政の推進

#### 3. 令和4年度主な事業実績

#### (1) 地域学校協働活動推進事業

#### ○事業目的

地域と学校が連携・協働し、意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、 地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域 づくり」を進めることを目的とする。

※平成30年度に「学校支援地域本部事業」から「地域学校協働活動推進事業」へ事業名変更。

#### 〇事業概要

小中学校より推薦のあった地域住民を地域コーディネーターとして委嘱し配置した。地域コーディネーターが、小中学校からの要望に応じ、地域団体(PTA、自治会、近隣大学等)と連携のもと、多様な人材をボランティアとして、学校へ繋げている。

#### 〇令和4年度活動実績

活動件数(件)	286 件	※主な活動 〇ミシン操作補助	〇新 1 年生給食配膳補助
学校に繋げた ボランティア延べ人数(人)	1,047 人	〇調理実習補助 〇着衣泳指導 〇マナー講話	○エイサー指導映像作成 ○キャリア教育 ○学習支援など

#### 【主な活動風景】



タイモ作り見学(大山小)



大綱作り体験(はごろも小)



平和学習(嘉数中)



うちな一ぐちあそび(宜野湾中)

#### (2) 放課後子ども教室推進事業

#### 〇事業目的

学校・家庭・地域が連携のもと、子どもたちが社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。 放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。

#### 〇事業概要

放課後子ども教室コーディネーターが中心となって、学校の空きスペースを拠点とした居場所づくりの企画運営を行った。教育活動推進員、教育活動サポーターと連携協力し、子どもたちに様々な体験や学習の機会を提供した。

#### 〇令和4年度活動実績

学校区	活動内容	活動回数	参加児童 延べ人数
普天間小学校 放課後子ども教室	製作活動、体験活動、宿題サポート等	40	1,222
志真志小学校 放課後子ども教室	製作活動、室内遊び、宿題サポート等	29	1,261
合 計		69	2,483

#### 【主な活動風景】



アニマルセラピー(普天間小)



三線体験(志真志小)

#### (3) 社会教育関係団体の育成

社会教育を推進し、活気ある地域づくりのリーダー育成を図るため、以下社会教育関係団体を支援した。

- ① 宜野湾市青年連合会 ② 宜野湾市PTA連合会 ③ 宜野湾市婦人連合会
- ④宜野湾市子ども会育成者連絡協議会 ⑤各小中学校単位PTA



ぎのわんしふれん=SDGs(婦人連合会)



第 26 回青年エイサー祭り(青年連合会)

#### (4) 二十歳のつどい(旧成人式)

新たな門出を迎える二十歳の若者の祝福・激励を目的に、市青年連合会との連携協力のもと実施した。 令和 5 年より、式典名を「成人式」から「二十歳のつどい」に改めた。

○日程 : 令和5年1月8日(日) ○会場 : 宜野湾市民会館 大ホール

○新成人参加者 : 720 名 (対象者 1,154 名)

○式典の主な内容 : 式辞、祝辞、新成人あいさつ、スライドショー





#### (5) 社会教育委員

社会教育委員は社会教育に関して教育委員会に助言をするため、社会教育法に規定された都道府県及び市町村に置かれる非常勤特別職である。令和4年度は2回の会議を行った。

	日時	主な内容
第1回	令和4年8月17日(水)	※新型コロナ感染拡大防止のため書面決議 ① 委嘱状交付 ② 議長、副議長の選任 ③ 社会教育委員の設置及び職務について ④ 令和4年度の事業計画について ⑤ 令和5年以降の成人式の名称について

第2回	令和5年2月22日(水)	<ul><li>① 令和5年度社会教育関係団体への補助金について</li><li>② 学校・家庭・地域の連携協力推進に係る事業について</li><li>③ 二十歳のつどいについて</li><li>④ 中頭地区社会教育委員連絡協議会について</li></ul>
-----	--------------	---

## 4. 令和5年度社会教育係事業計画

### 〇政策事業

AND TO SEE		
事 業 名 称	事業のねらいまたは内容	
地域学校協働活動推進事業	地域と学校が連携・協働し、意見を出し合い、学びあう中で、地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、「学校を核とした地域づくり」を進めることを目的とする。	
放課後子ども教室推進事業	放課後や週末に学校の空きスペースを活用し、保護者や地域住民の 参画のもと、子どもたちに様々な体験活動の機会を提供していくなかで、 地域の子どもは地域で育むという機運の醸成を図る。	

## ○社会教育関係団体の育成

事業名称	事業のねらいまたは内容
社会教育関係団体育成 補助金交付	生涯学習課が育成を担う社会教育関係団体に対し、社会教育の振興を 図ることを目的に、宜野湾市社会教育関係団体育成補助金を交付す る。
社会教育関係団体への その他支援	社会教育関係団体主催事業の後援や、指導助言、市報等での周知関係者を対象とした研修等の案内

## 〇生涯学習・社会教育関連事業

事業名称	事業のねらいまたは内容
二十歳のつどい	二十歳の節目を迎える若者の祝福、激励を目的とした「二十歳のつどい」の開催
子どもの読書活動	第二次宜野湾市子どもの読書活動推進計画の推進
社会教育委員会議	教育委員会への社会教育に関する意見・提言